

沖永良部洞窟談話会報告

柴田 倅輔 (SHIBATA, Kosuke 大阪大学探検部所属 大阪府在住)



海見洞1

はじめに

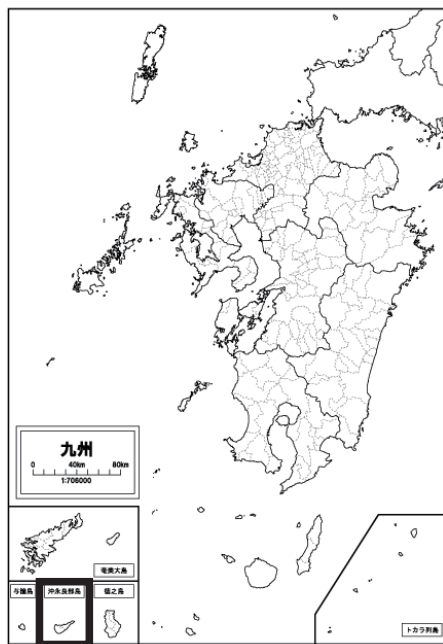
2017年3月15日～21日の1週間、鹿児島県の沖永良部島で第八回九州洞窟談話会が開催されました。この座談会は、洞窟巡検などを通し、離島などでの涉外・安全な洞窟活動を行う能力と、そのノウハウを身につける場として、日本洞窟学会企画運営委員会および九州・中国地方の学生ケイビング団体が中心となり企画されました。

沖永良部島でのケイビング活動自体は、複数の大学によってしばしば行われていたのですが、今回のような談話会の形をとった大規模な活動については、2013年に開催されました第四回九州洞窟談話会以来とのことでした。

参加団体は日本洞窟学会企画運営委員会、鹿児島大学学友会探検部、熊本大学探検部、長崎大学探検部、九州大学探検部、山口大学洞穴研究会、広島大学探検部、岡山大学ケイビングクラブ、大阪大学探検部、大阪市立大学学術探検部、京都産業大学探検部、近畿大学文化会探検部、東京農業大学探検部、明治大学地底研究部、うきぐもケイビングクラブ、東京スペレオクラブ、Moroccan Adventures and Albata の計17団体、参加者数38名でした。

3/15

鹿児島、および那覇から沖永良部島に到着したのち、関係先へのご挨拶とキャンプ場の設営や食料の買い出しを



鹿児島県沖永良部島

開催地位置図 (白地図専門店: <http://www.freemap.jp/>)